

2023年9月11日

日本郵政株式会社

ISS ESG の ESG コーポレートレーティング「Prime Status」に初認定

日本郵政株式会社（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 増田 寛也）は、この度、代表的な ESG 評価機関の一つである ISS ESG による「ESG コーポレートレーティング」で「Prime Status」に初めて認定されました。

ISS ESG は、議決権行使助言会社であるインスティテューショナル・シェアホルダー・サービスズ（ISS）の責任投資部門で、サステナビリティ格付評価を行っています。「ESG コーポレートレーティング」は、企業の取り組みを環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の観点で ISS ESG が評価し、各業界内で高い評価を受けた企業を「Prime Status」に認定しています。

今回の当社の認定は、日本郵政グループ安全衛生方針の策定や柔軟な勤務・休暇制度などを評価する「従業員の健康と安全（ワークライフバランス等）」や、効率的なエネルギー使用を評価する「環境効率性」等のテーマが高く評価されたことによるものです。

日本郵政グループでは、グループ中期経営計画「JP ビジョン 2025」において、ESG 目標として、「人生 100 年時代の『一生』を支え、日本全国の『地域社会』の発展・活性化に貢献し、持続可能な社会の構築を目指す」ことを掲げ、2050 年のカーボンニュートラルの実現などの目標に取り組んでいます。今後も引き続き、持続可能な社会の構築に貢献するサステナビリティ経営を目指してまいります。

以上

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵政株式会社 サステナビリティ推進部

電話：03-3477-0236(直通)

〔受付時間：平日 9：00～18：00〕